

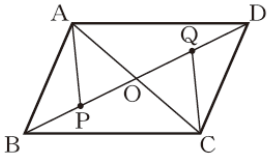
年	組	番	氏名
---	---	---	----

平成25年度 B 4

4 悠斗さんは、次の問題を考えています。

問題

右の図のように、平行四辺形ABCDの対角線の交点をOとし、線分OB, OD上に、 $BP = DQ$ となる点P, Qをそれぞれとります。このとき、 $AP = CQ$ となることを証明しなさい。



次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

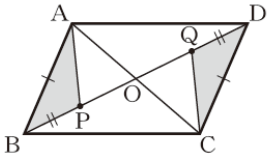
(1) 悠斗さんは、次のような証明の方針1を考えました。この証明の方針1にもとづいて、 $AP = CQ$ となることを証明することができます。

証明の方針1

① $AP = CQ$ を証明するためには、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ を示せばよい。

② $\triangle ABP$ と $\triangle CDQ$ の辺や角について、等しいことがわかるものを探せばよい。まず、平行四辺形ABCDの性質から、 $AB = CD$ がわかるし、仮定から、 $BP = DQ$ もわかっている。

③ ②を使うと、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ が示せそうだ。



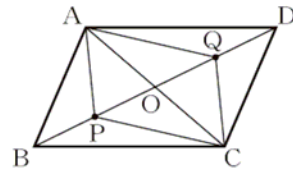
この証明の方針1にもとづいて、 $AP = CQ$ となることを証明しなさい。

解答らん

証明

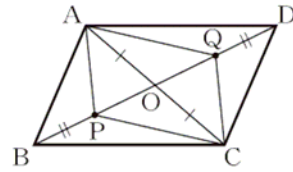
※ 問題は、次のページに続きます。

(2) $AP = CQ$ であることは、右の図のように、線分 AQ 、線分 CP をひき、次のような証明の方針 2 を考えて証明することもできます。



証明の方針 2

① $AP = CQ$ を証明するためには、四角形 $APCQ$ が平行四辺形であることを示せばよい。



② 四角形 $APCQ$ について、平行四辺形 $ABCD$ の性質から、 $OA = OC$ がわかる。

③ ② と仮定の $BP = DQ$ を使うと、四角形 $APCQ$ が平行四辺形であることは、 ことから示せそうだ。

証明の方針 2 の に当てはまることながら、下のアからエまでの中にあります。正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア 対角線がそれぞれの中点で交わる
- イ 対角線が垂直に交わる
- ウ 対角線の長さが等しい
- エ 対角線が垂直に交わり、その長さが等しい

解答らん

平成25年度 B 4

4

(正答の条件)

次の(a), (b), (c), (d), (e)とそれぞれの根拠を記述し、証明しているもの。

なお、ここで根拠として求める記述は、正答例に記述されている程度のものであるとする。

- (a) $BP = DQ$
- (b) $AB = CD$
- (c) $\angle ABP = \angle CDQ$
- (d) $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$
- (e) $AP = CQ$

次の(1), (2)の各問に答えなさい。

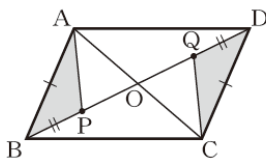
(1) 悠斗さんは、次のような証明の方針1を考えました。この証明の方針1にもとづいて、 $AP = CQ$ となることを証明することができます。

証明の方針1

① $AP = CQ$ を証明するためには、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ を示せばよい。

② $\triangle ABP$ と $\triangle CDQ$ の辺や角について、等しいことがわかるものを探せばよい。まず、平行四辺形 $ABCD$ の性質から、 $AB = CD$ がわかるし、仮定から、 $BP = DQ$ もわかっている。

③ ②を使うと、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ が示せそうだ。



この証明の方針1にもとづいて、 $AP = CQ$ となることを証明しなさい。

解答らん

証明

(例)

$\triangle ABP$ と $\triangle CDQ$ において、
仮定より、

$$BP = DQ \dots \textcircled{1}$$

平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、

$$AB = CD \dots \textcircled{2}$$

平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、

$$AB \parallel CD$$

平行線の錯角は等しいから、

$$\angle ABP = \angle CDQ \dots \textcircled{3}$$

①、②、③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

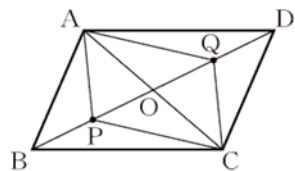
$$\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいから、

$$AP = CQ$$

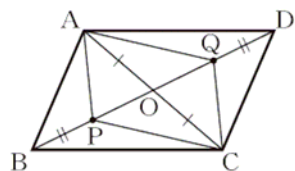
※ 問題は、次のページに続きます。

(2) $AP = CQ$ であることは、右の図のように、線分 AQ 、線分 CP をひき、次のような証明の方針 2 を考えて証明することもできます。



証明の方針 2

① $AP = CQ$ を証明するためには、四角形 $APCQ$ が平行四辺形であることを示せばよい。



② 四角形 $APCQ$ について、平行四辺形 $ABCD$ の性質から、 $OA = OC$ がわかる。

③ ② と仮定の $BP = DQ$ を使うと、四角形 $APCQ$ が平行四辺形であることは、 から示せそうだ。

証明の方針 2 の に当てはまることながら、下のアからエまでの中にあります。正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア 対角線がそれぞれの中点で交わる
- イ 対角線が垂直に交わる
- ウ 対角線の長さが等しい
- エ 対角線が垂直に交わり、その長さが等しい

解答らん